

**INTERNATIONAL HEAD QUARTER**

808 Rio Grande St.  
Austin Texas USA

**JAPAN CHAPTER**

[www.pianoguildjapan.com](http://www.pianoguildjapan.com)  
[info@pianoguildjapan.com](mailto:info@pianoguildjapan.com)

# ACM / NGPT

JAPAN CHAPTER



1

# HOBBYIST

## [ ホビスト部門 ]

ピアノを習っている子供達にとって暗譜力が十分でない場合発表会、検定試験、コンクールなどを参加を断念せざる終えない時があります。ホビスト部門を通して「ピアノ・ソロ演奏部門」又は「ジャズ・ポップミュージック部門」に参加すると、試験当日楽譜を使用しながら課題曲を演奏する事ができます。暗譜が苦手な生徒でも前向きに挑戦し続ける環境を提供する事を目的としています。

対象: 年齢制限なし

級: EA - CD

演奏曲数: 「ピアノ・ソロ演奏部門」は1~20曲、「ジャズ・ポップミュージック部門」は最大8曲まで

選曲: 自由

演奏時間制限: なし

暗譜: 免除

楽譜: エディション指定なし。当日審査員に2部持参してください。

IMMT演奏: 必修

MP技術演奏: 可

採点: A,B,C,D,F 判定

参加費用: \$70.20 ~ \$97.20

< 修了書と採点について >

ホビスト部門には専用の修了書があり、ホビストの修了書のタイトルは次のようになります。

Early Elementary (EA&EB) / Elementary (EC&ED) / Late Elementary (EE&EF) /  
Early Intermediate (IA&IB) / Intermediate (IC&ID) / Late Intermediate (IE&IF)  
Early Preparatory (PA&PB) / Late Preparatory (PC&PD) / Early Collegiate (CA&CB) / Late Collegiate (CC&CD)

\*ホビスト部門の合格証明書はACM スカラーシップ 応募書類として対象外です。

2

# DUET / DUO / TRIO / QUARTET

## [ 連弾部門 ]

ピアノ連弾部門は1曲から最大3曲まで連弾曲で参加することができます。試験当日会場に2台のピアノがある場合、ピアノ協奏曲(ソロ+ピアノ伴奏)を課題曲とし演奏する事も可能です。

対象: 年齢制限なし

級: EA - CD

エントリー曲数: 1-3曲

選曲: 自由

演奏時間制限: なし

暗譜: 免除

IMMT演奏: 必修

MP技術演奏: 不可

採点方法: レポートカード内「C(良)」と「A(劣)」の合計数

参加費用: \$64.13 ~ \$72.23

\*『連弾部門: 演奏スタイル』  
デュエット: 1台ピアノに演奏者2名(four hands)  
デュオ: 2台ピアノに演奏者2名(1台1名)  
トリオ: 1台ピアノに演奏者3名  
カルテット: 2台ピアノに演奏者合計4名(1台2名づつ)

\*連弾部門2名以上でエントリーして下さい。  
\*ACM米国公認指導者も「連弾部門の演奏者1人」としてご参加いただけます。  
\*参加者にメンバー全員名前が記載された修了書、レポートカード(原本+人数分コピー)が贈られます。  
\*ホビスト部門の合格証明書はACM スカラーシップ 応募書類として対象外です。



[ special classification : スペシャル部門 ]

3

## JAZZ / POP MUSIC

[ ジャズ・ポップミュージック部門 ]

ジャズ・ポップミュージック部門で認められている演奏スタイルは次のとおりです:  
Ragtime(ラグタイム)、Stride Piano(ストライドピアノ)、Boogie-Woogie(ブギウギ)、Swing(スイング)、  
Bebop Piano(ビーバップ)、Blues/Cool Jazz、Progressive Jazz、Jazz(ジャズ)、New Age(ニューエイジ)、  
Funk/Soul、Impressionism、Hard Bop、Rock 'n' Roll(ロックンロール)、Latin、Jazz-Rock、Fusion、  
Avant-Garde/Free Form Jazz、Country and "Lead-Sheet Music" (制限有り)、Movie Music(映画音楽)

級: EA - CD、アーティスト

エントリー曲数: 1曲から20曲

選曲: 自由

演奏時間制限: なし

楽譜使用: 不可

IMMT演奏: 参加者全員に必修です。

MP技術演奏: 不可

採点方法: レポートカード内「C(良)」と「A(劣)」の合計数

参加費用: \$64.80 - \$105.30

\*楽曲の調性がブルーススケール(a blues scale)、モード(modal)、無調(atonal)、ポリトナル(polytonal)場合のみ、  
それらの楽曲に対してIMMT演奏が免除されます。\*ジャズ・ポップミュージック部門専用修了書が贈られます。  
\*2016年よりジャズ・ポップミュージック部門で10-20曲演奏した参加者へ合格証明書、the five year national  
winner statusと扱われる様になりました。ACMスカーラーシップに応募する際ジャズ・ポップミュージック the  
five year national winner 合格証明書 参考書類として3枚まで提出いただけます。\*ジャズ・ポップミュージック 内容  
をホビスト部門(暗譜免除)でエントリーをして参加する事も可能です。

4

## ENSEMBLE

[ アンサンブル部門 ]

日頃ソロで演奏する事多いピアニストに、アンサンブル演奏を経験する機会を作ることでソロ演奏とは違うレベルの意識と技術を養う事を目的としています。参加人数:最大定員5名 ピアニスト+他4種の楽器まで参加可(例:ピアノ+声楽、ピアノ+ヴァイオリン)

級: EA - PD

参加人数: 最大定員5名

演奏曲数: 1~3曲

\*EA級~IB級1曲のみ \*IC級から上 レベル 参加者は2~3曲演奏

選曲: 自由

楽譜使用: 可

演奏時間制限: なし

IMMT演奏: ピアニストのみ演奏(EA級は免除)

MP技術演奏: 不可

採点方法: レポートカード内「C(良)」と「A(劣)」の合計数

参加費用: EA - IB \$70.20 / IC - PD \$72.90

\*ピアニスト+他4種楽器まで参加可(例:ピアノ+歌ソロ、ピアノ+ヴァイオリン) \*アンサンブルメンバーに必ずピアニストが含まれる必要があります。\*アンサンブル部門にピアニストとしてACM米国公認指導者が参加する事はできません。\*受験級はピアノパートの難易度がお選び下さい。\*アンサンブル部門の合格証明書はACM スカーラーシップ 応募書類として対象外です。\*アンサンブル部門でエントリーされる場合、一度ACM日本支部へ試験詳細の確認を行ってください。\*参加メンバー全員の名前が記載された修了書とレポートカード(原本+人数分コピー)が参加人数分贈られます。

5

## SOCIAL MUSIC

[ ソーシャルミュージック部門 ]

ソーシャル・ミュージック部門 試験内容は他の部門と異なり課題曲の演奏ジャンルと曲数がACMより指定されています。課題曲 選曲 次の項目に基づきながら選曲を行ないます。

< 必要な演奏項目 >

1.Hymns [讃美歌、聖歌(2曲)]: 原曲でなく編曲された楽曲でも可能 2.Patriotic ongs [愛国歌(2曲)]: 英語で Patriotic music と呼ばれるジャンルです。どの国の愛国歌でも 選曲頂けます。 3.Folk ongs [民謡(2曲)]: 世界各国の民謡が対象です。 4.College songs (2曲) 5.Popular ong (2曲) / 声楽及び弦楽器、管楽器など ピアノ伴奏パート (2曲) 6.Recital icee 「リサイタル曲(1曲)」: パッサリやモーツァルトリサイタルなどで演奏されているクラシック音楽の楽曲。 7.Sight-reading [初見演奏(1曲)]: エントリーしたレベルより難易度を2級下げた楽曲を審査員が用意します。当日参加者初見で演奏して下さい。

級: エントリー級は生徒さん [6.リサイタル曲] 難易度に合わせて行なって下さい。

エントリー曲数: 1曲から20曲

演奏時間制限: なし

課題曲: ACM指定リストの中から選択。詳細はACM日本支部へお問い合わせください。

暗譜・楽譜: 要確認。ACM本部の規定がございます。日本支部へお問い合わせ下さい。

IMMT演奏: 上記[6.リサイタル曲]の調性に基づき IMMT 演奏を行なって下さい。  
MP技術演奏: 不可

採点方法: レポートカード内「C(良)」と「A(劣)」の合計数

参加費用: \$70.20

\*ソーシャルミュージック部門の合格証明書はACM スカーラーシップの応募書類として対象外です。



# ACM - Japan Chapter



「どういうことかな？」

「どこに連絡すればいいのかな？」

ご不明点がある場合はメールにて  
ACM日本支部までご連絡ください。

[www.pianoguildjapan.com](http://www.pianoguildjapan.com)

email: [info@pianoguildjapan.com](mailto:info@pianoguildjapan.com)